



# 上下水道局

要求総額 89,097百万円  
(対前年度 0.9%)

収益的収入 50,391 百万円  
収益的支出 48,926 百万円  
差引 1,465 百万円  
単年度資金収支 Δ1,742 百万円

## 【令和3年度 予算要求の経営方針】

上下水道局においては、現在策定中の「上下水道事業基本計画 2030（仮称）」及び「上下水道事業中期経営計画 2025（仮称）」を踏まえ、計画の初年度となる令和3年度は、上下水道施設の長寿命化や改築・更新、災害対策などに取り組むとともに、経営基盤の強化に努め、お客さまに信頼される上下水道を目指します。

また、本市の持つ高い上下水道技術を国内外で活用し、上下水道事業の発展的広域化や国際貢献の推進に取り組みます。

(単位：百万円)

	予算要求額		収益的収支			単年度 資金収支
		前年度比	収入	支出	差引	
水道事業	33,112	Δ0.2%	19,883	19,376	507	Δ1,070
水道用水供給事業	1,043	0.6%	904	815	89	100
上水道事業	34,155	Δ0.2%	20,787	20,191	596	Δ970
工業用水道事業	2,897	Δ4.7%	2,001	1,694	307	Δ169
下水道事業	52,045	1.5%	27,603	27,041	562	Δ603

## 【令和3年度 予算要求の基本的な考え方】

### ●上下水道施設の強靱化 要求額 19,029百万円 (対前年度 +9.8%)

長期的な視点から施設規模や機能の最適化を図りながら、更新時期を迎える上下水道施設の長寿命化、改築・更新に取り組むとともに、豪雨や地震といった災害に強い上下水道施設の整備などを進め、市民の生活を守ります。

- ・上下水道施設の長寿命化と改築・更新
- ・豪雨対策の拡充・強化
- ・震災対策の拡充・強化
- ・危機管理体制の充実・強化

### ●環境負荷の低減 要求額 1,920百万円 (対前年度 Δ1.0%)

水環境の向上や、資源の有効活用などによる環境負荷低減を推進します。

- ・合流式下水道の改善推進

### ●国内外への貢献 要求額 1,292百万円 (対前年度 +4.5%)

北九州都市圏全域に相乗効果が期待できる発展的広域化や、SDGsの達成に寄与する国際貢献に取り組むことで、本市職員の技術力・実務能力の向上を図ります。

- ・水道広域セミナー
- ・海外事業の展開 (カンボジア・ベトナム・ミャンマー・インドネシア・フィリピン等)

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和3年度に実施することが確定しているものではありません。